

化学・環境・生命工学専攻 ディプロマ・ポリシー

化学・環境・生命工学専攻では、工学研究科ディプロマ・ポリシーに基づき、専攻として下記に掲げる能力を備えていると判断できる学生に対して修了を認定する。

(博士前期課程)

(A) 専攻が包含する幅広い技術的な背景を理解し、それぞれの専門性を深めながら複眼的な視点から課題解決に取り組み、社会の持続可能な発展に貢献できる。

(B) 専門性に基づいた基本的実験および分析技術を身につけ、観察・解析することを通して結論を導き出すことができる。

(C) 研究の結果を的確に発信でき、他者との協働により課題解決にあたることができ、さらに倫理的に行動することができる。